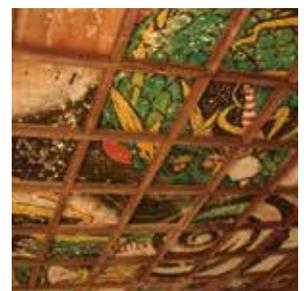


わたしのまちの **とつておき** 文化遺産！

# 犬山だび

祭の巻



犬山市文化遺産活用実行委員会



# 犬山たび祭の巻

## 目次

犬山祭	三
針綱神社	五
御旅所	六
虫送り	七
虫鹿神社	八
五郎丸神明社	九
鳴海てがし神社	十
石上げ祭	十一
尾張富士大宮浅間神社	十三
鬼祭り 天道宮神明社	十四
豊年祭	十五
大縣神社	十七
内田の巻き藁船	十八
犬山市内地図	十九、二十
平成30年度 犬山の伝統行事・地元のお祭り紹介	二十一
引用・参考文献一覧、たびにオススメの資料	二十二

### たびの案内人

犬山モモ次郎



くく  
くく  
ス  
キ  
ギ  
ス  
丸



モモ次郎と仲良しの雑。好きな食べ物はカレーライス。畑で採れた野菜を一杯入れた栄養満点のカレーは絶品。

その昔、桃太郎と一緒に鬼退治に出かけた勇敢なわんこ。犬山の「田楽」が大好き。あつあつのうちに食べるのが好き。お肉は苦手。





# 犬山祭

## 車山とからくり人形

herica



### 犬山祭の歴史

犬山祭は当地の産土神うぶすながみを祀る針綱神社ぎょうしきの行粧ぎょうしき式しきであり、例祭は寛永12年（1635）尾張徳川家付家老の犬山城主成瀬隼人正正虎公なるせはやとのしょうまさとらのさたで氏子が行粧の車山・ねり物を出し、以来今日まで継承されてきました。

犬山祭の主役は13輛りょうの車山で、いずれも三層からなる豪華なものです。これらの車山は愛知県有形民俗文化財（愛知県指定1号）として大切に継承されています。

また、平成28年（2016）には世界の伝統文化などを保護するユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の無形文化遺産に、犬山祭を含めた「山・鉾・屋台行事」が登録されました。



### 犬山祭

開催日：4月の第1土・日曜日  
開催場所：犬山城下町一帯  
アクセス：名鉄「犬山駅」西口

# 絢爛豪華な夜の車山



御神燈



車山揃え



## 13 輛の車山と祭

昼は咲き誇る桜に劣らぬ華麗さ、夜は365個の提灯をいっせいに灯して巡行する絢爛さが見どころです。重さ3トン超の車山を、男達が豪快に持ち上げて方向転換する「どんでん」は大迫力。

犬山の車山は、曳山の形態では「屋台」に属し、さらに人形を有することから「人形屋台」に類別することができ、三層式の屋台の中では、起源がもっとも古いものと言われています。

このため、「犬山式人形屋台」と独立の分類をなす場合もあります。犬山の車山の構造をみると、名古屋東照宮祭の車山とよく似た構造を示しています。名古屋東照宮祭の車山が二層であるのに対して、犬山のそれは三層へと独自の発展をとげました。

犬山祭では、1日目に「試案」、2日目に「本案」が行われます。針綱神社の氏子域の内、13町内が所有する車山と、3町内による練り物と呼ばれる作り物や仮装などの行列が祭礼をにぎわします。13輛の車山す

べてにからくり人形があるのも犬山祭の大きな特徴です。からくり人形は物語や歌舞伎の一場面を再現したり、「乱杭渡り」や「唐子遊び」など、アクロバティックな動きで観客を魅了します。

町内別のからくりは、以下の通りです。

枝町（遊漁神）、魚屋町（乱杭渡り）、下本町（應合子）、中本町（西王母）、熊野町（住吉・白楽天）、新町（浦島）、本町（唐子遊び）、練屋町（石橋獅子）、鍛冶屋町（石橋）、名栗町（菅原伝授手習鑑）、寺内町（淡路島）、余坂町（二福神）、外町（梅梢戯）



大迫力の「どんでん」



# 針綱神社

犬山祭  
関連

針綱神社



## 針綱神社の歴史

尾張五社のひとつで、延喜式にも記載されている由緒ある神社です。

天文6年(1537)に城山から成田山の北にある白山平はくせんびらに遷座され、ついで慶長11年(1606)に犬山城主である成瀬氏の祈願所として犬山城下の名栗町に移されました。

その後、明治15年(1882)に名栗町から天文6年までの座地であった城山に再び遷座されました。



神幸行列



## 犬山春の風物詩 伝統の御祭礼

犬山の春を彩る「犬山祭」は針綱神社の祭礼です。現在の犬山祭では、祭の本楽祭の時に、針綱神社の前で城下町の13町内によるからくりの奉納が行われます。

からくり奉納が終わると、神輿は針綱神社を出発し、名栗町にある元宮に行き、その後余坂口を経て城下町東側の御旅所おたひしよへと向かい、神事が執り行われます。華やかな車山に隠れがちですが犬山祭の原点を見る事が出来る魅力的な祭事です。





## 御旅所

犬山祭本祭の際、神輿は針綱神社を出発し、元宮のある名栗町から妙感寺古墳の西側の御旅所に行き、祭礼を行います。



# 御旅所

犬山祭  
関連



0 (縮尺：1/12500) 0.5 (km)

(地理院地図電子国土 Web を加工して作成)



むし  
おくる

送

り

霊を鎮め、

豊作を祈る

る

る

る

る

る

る

る

る

る



命とともに、受け継がれる唄。

田畑が濃い萌葱色もえぎに染まる頃、前原に響く唄があります。  
「ダンダンモーセーオーケーレ。」「オンカラカーミオーケーレ」  
子供達の歌声は、生きたいと願う人々の祈りそのものなのです。

実盛の藁人形



「虫送り」始め話

祭事の主役となるのは、武者の姿をした藁わら製の人形です。この人形のモデルは、平安時代の武士「齋藤別当実盛」といわれます。実盛は乗っていた馬が藁に足をとられた事で敵兵に殺され、その怨霊が稲の害虫となったといわれる武将です。彼の霊を鎮めその年の豊作を祈る事が、祭りの目的です。



虫送り終局の地(新郷瀬川)



# 虫鹿神社

むしかじんじや

虫送り  
関連



虫鹿神社拝殿



実盛の藁人形

## 虫送り (虫鹿神社)

開催日 : 7月14日(土) (平成30年度例)  
開催場所 : 虫鹿神社  
アクセス : 犬山コミュニティバス  
今井・前原線「前原台中」より  
徒歩1分



城東地区の前原では、毎年7月に、「害虫駆除を祈る祭事「虫送り」と、疫病<sup>えきびょう</sup>送りのお祭りである「ダンダンモウセ」が行われます。地区内にある「虫鹿神社」を出発地に、色とりどりの人形やお札をつけた竹を子供達が持ち、音楽を鳴らしながら集落を練り歩くという、一種独特な雰囲気<sup>きんぎ</sup>の祭事です。



「虫送り」祭事とは





なる  
み  
鳴海てがし  
じん  
じゃ  
神社  
虫  
送り  
関連



獅子神楽



神輿



疫病除けの竹筒作り

**虫送り (鳴海てがし神社)**

開催日 : 虫送り / 7月の第1日曜日頃  
 : 豊年祭 / 10月の第2週頃

開催場所 : 鳴海てがし神社

アクセス : 犬山コミュニティバス  
 入鹿・羽黒線「羽黒成海」より  
 徒歩3分

鳴海てがし神社では毎年7月に虫送り、10月に秋祭りが行われます。秋祭りでは獅子神楽が賑やかに奉納されます。

神社内の一角にある弁天堂は江戸時代後期に建てられたもので、池には水があふれていました。かつてよりこの地はゆたかな湧き水があり、湧水地でもあります。



鳴海てがし神社の  
虫送り



# 石<sup>いし</sup>上げ祭<sup>あまつり</sup>

## 天下の奇祭



### 石上げの唄

見たか聞いたかヨー石上げ祭「ヨオーお山を」高くするナアヨー  
尾張名だいのヨー石上げ祭「ヨオーどんど」と石が上るナアヨー  
尾張お富士へヨーこの石上げりゃ「ヨオー病に」かかりやせぬナアヨー  
石上げ祭はヨー天下の奇祭「ヨオー揃うて」石を上げるナアヨー  
今年も上げるヨー石上げ祭「ヨオーお富士へ」ひと詣りナアヨー  
めでためだがヨー三つ重なりて「ヨオー御門に」巢をかけたナアヨー



### 山の背比べ伝説の祭礼

尾張富士大宮浅間神社の祭礼で、尾張の三大奇祭の一つに数えられます。この祭りにはこのような物語が伝わっています。

昔、村人の夢枕に尾張富士の姫神さまが立ちました。姫神さまは村人に訴えました。「私の住む尾張富士が本宮山より低いことが、悔しくなりません。山の上に石を積んで少しでも背を高くしてくれたら、願いをかなえてあげましょう」

その後村人は、石に願い事を書いて山頂に上げるようになったということです。



### 石上げ祭

開催日 : 8月の第1日曜日

開催場所 : 尾張富士大宮浅間神社

アクセス : 中央道「小牧東IC」より約10分



# 夜の火祭り



🔥 尾張富士中腹で出番を待つ青年達



🔥 松明



🔥 参道をかけ下りる少年



🔥 広場にて

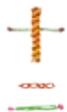
20時からは、尾張富士山頂にむけて花火が打ち上げられます。そして、約1000個の提灯がゆらめく参道を、子供から大人まで約80名が火をつけた松明たきまきを振り回しながら、一気に駆け下りる勇壮な火振り神事が行われます。



## 火振り神事



🔥 火振り神事の開始を告げる花火





# 尾張富士 大宮浅間神社

石上げ祭  
関連



尾張富士に  
鎮座する神社

東に入鹿池、西に濃尾平野を見下ろす尾張富士に鎮座する神社です。祭神は木花開耶姫命で、子供の守護神であることから「預け子発祥の神社」と呼ばれています。

背比べ伝説による「天下の奇祭石上げ祭」が毎年8月第一日曜日に行われ、多くの人が力を合わせて石を運び上げ、家内安全や五穀豊穣を願います。そして奥宮の境内には人々の祈りが書かれた大小様々な石が毎年うず高く積み上げられています。また、中宮には代々奉納された左鎌が収められています。



尾張富士大宮浅間神社中宮本殿



橋爪地区から望む尾張富士



神様がこぼした  
土からできた山

昔、神様が富士山を作ろうと、江戸の土を両手一杯にすくって、大空を東の方に向かいました。その時、指の間からこぼれた土でできたのが、犬山の尾張富士だという昔話が残っています。

尾張富士は標高275メートルで、遠方から見ると形が富士山に似ていますが、本物の「富士山」に敬意を表す意味で、あえて「富士」という漢字をあてたといわれています。山頂には大宮浅間神社の奥の院が鎮座しています。





てんどうぐうしんめいしゃ  
天道宮神社

おに  
鬼まつり



今は亡き、村の郷愁  
「天道宮神社」

天道宮神社は、城東地区南部の  
前原に所在する歴史ある神社です。  
以前は天道宮とよばれ、入鹿池の  
地にありましたが、寛永10年（1633）  
の入鹿池築造に際し、現在地に  
移されたと伝わります。この神明社  
では、赤鬼が登場する「鬼まつり」と  
呼ばれる独特なお祭りが毎年10月  
に行われています。



天道宮神明社拜殿



奇祭「鬼まつり」

鬼まつりでは、赤鬼が獅子や神楽とともに、列になって天道宮神社の本殿までの参道を練り歩きます。その途中、「あーか、あーか」と囃し立てる子どもたちを、赤鬼が追い掛けて榊で叩いては、また列に戻るということを繰り返します。赤鬼の持っている榊で叩かれるとご利益があるといわれています。



獅子

鬼まつり

開催日：10月7日（日）（平成30年度例）  
開催場所：天道宮神社（前原天道神田1）  
アクセス：犬山コミュニティバス  
今井・前原線「前原老人憩の家西」より徒歩1分



# 豊年祭

五穀豊穰・国家安泰祈願



この祭りの見どころは、西方に位置する諸鐮神社から、大縣神社までの約1キロメートルの道のりを神輿や神馬が練り歩く神幸行列です。天狗のお面を被った猿田彦を先頭に、100人を優に超す参列者が1時間ほどかけて練り歩く様子は圧巻です。この神幸行列のうしろには、天馬飾りといって色紙を付けた棒をワラにさした厄除けの飾りが列をなします。



願いを込めて、豊年祭



## 豊年祭

開催日 : 3月  
開催場所 : 大縣神社  
アクセス : 名鉄「楽田」より徒歩9分





神幸行列



神幸行列前のお祓い



神輿の練り歩き



神輿の練り歩き



大鏡餅



猿田彦様



天鳥飾り



開

開

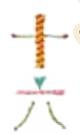
諸鐸神社

大縣神社

大縣神社

0 (縮尺: 1/12500) 0.5 (km)

(地理院地図電子国土 Web を加工して作成)





# 大縣神社

豊年祭  
開連



大縣神社



飾り樽



姫之宮のおみくじ結び所



## 大縣神社の歴史

名鉄楽田駅より1.5キロメートルほど東に進むと、丹羽郡「式内社」で唯一の大社である、大縣神社の鳥居が見えてきます。鳥居をくぐると境内には荘厳な雰囲気の流れしており、数千年の歴史を感じさせます。

大縣神社は背後にそびえる本宮山を神体山とし、かつては本宮山山頂に鎮座されていましたが、垂仁天皇27年（紀元前3）に現在の場所に遷座されたと伝えられています。また、「尾張の二宮」として古い時代から広く人々に信仰される対象であり、「一宮」の真清田神社（愛知県一宮市）、「三宮」の熱田神宮（愛知県名古屋市）と並び、重要な場所でした。

現在の社殿は、尾張藩主2代目徳川光友公が寛文元年（1661）に再興した建物で、特に本殿は「大縣造」や「三棟造」と呼ばれ、他に類をみない特殊な構えとなっており、昭和56年（1981）に国の重要文化財に指定されています。

また、大縣神社本殿の奥には、楽田神社や、大國恵比須神社、姫之宮などが鎮座しており、特に、摂社「姫

之宮」は玉比売命を祀り、縁結びなどの神様として多くの人に親しまれています。

かつては敷地内に別宮2社、末社52社、神宮寺が7寺あったと伝わり、かなり大きな神社であったことが窺えます。

現在、本宮山山頂の本宮社に大縣大神の荒魂（神の荒々しい側面）が祀られています。

本宮山は隣の尾張富士と高さを競い合った「山の背比べ伝説」に登場する山でもあります。



奥の院



神社拝殿



う  
ち  
だ  
ま  
わ  
ら  
ぶ  
ね

# 内田の巻き藁船

豊年祭  
関連



## 木曾川・夏の風物詩 幽玄なる巻き藁船

犬山城の建つ城山の麓に位置する三光稲荷神社では、かつては毎年7月22日に笹竹につけられた赤提灯に火を灯し参拝する「三光寺祭」が行われていました。祭りは別名「川祭り」とも呼ばれ、周辺町内から出る5艘の巻き藁船が、提灯を灯しお囃子を鳴らしながら木曾川を下り、夏の風物詩として地域の方々に親しまれていました。

その後、昭和中頃のライン大橋の架橋とともに巻き藁船は絶えました。が、平成に入った頃、地域住民の尽力により内田の巻き藁船は復興しました。現在は日本ライン花火と同じ日に、木曾川に提灯を灯した巻き藁船が浮かべられ、幻想的な情景になります。



赤いほおずき提灯と巻き藁船



巻き藁船の提灯



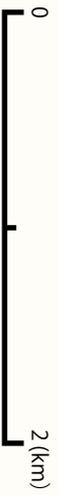
三光稲荷神社前の広場

# 犬山市内



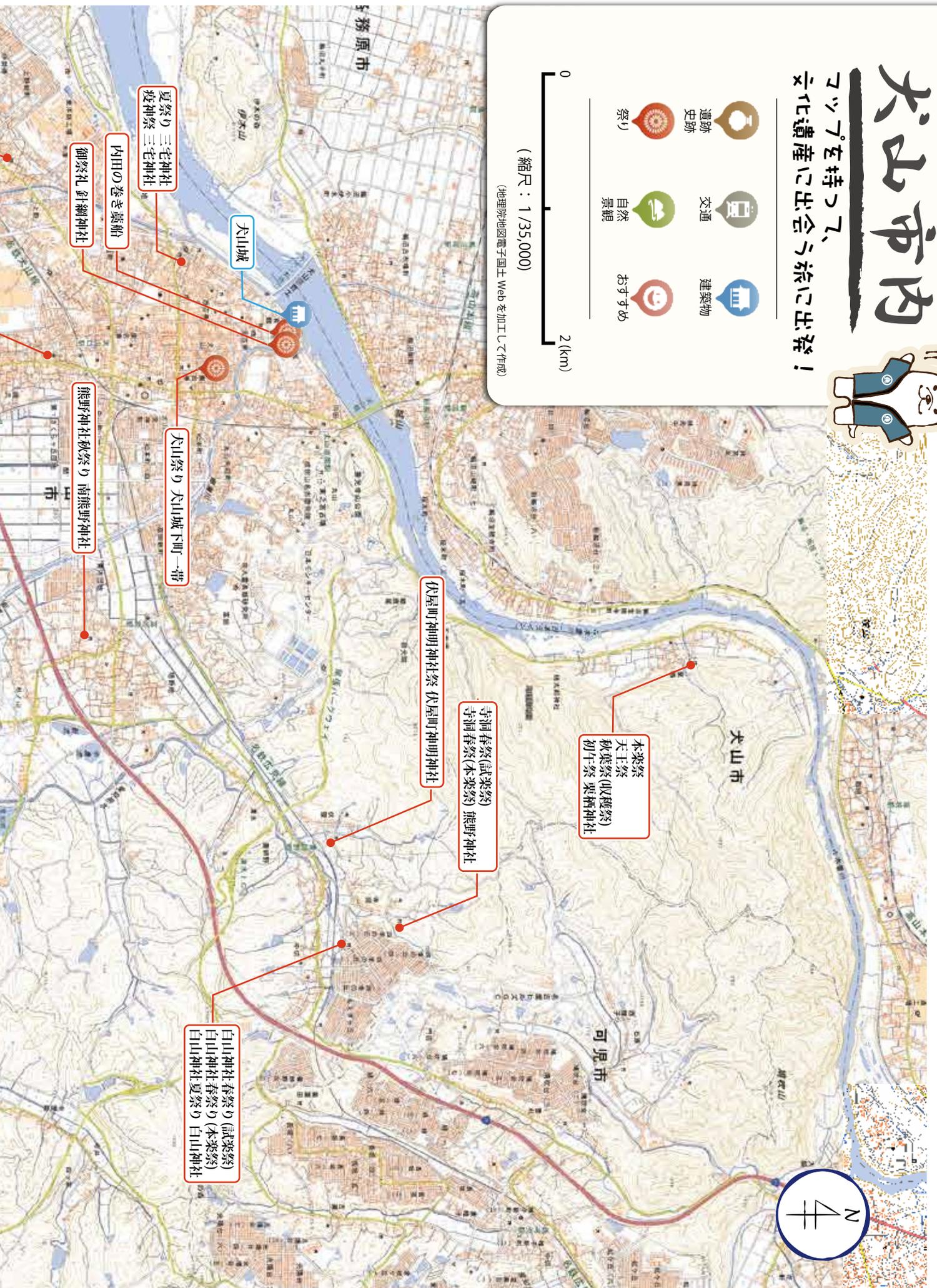
コツコツを持って、  
文化遺産に出会う旅に出発！

-   
 遺跡  
史跡
-   
 交通
-   
 建築物
-   
 祭り
-   
 自然  
景観
-   
 おすすめ



(縮尺：1/35,000)

(地理院地図電子国土 Web を加工して作成)



立野神社夏祭り  
立野神社秋祭り  
立野神社巫女舞奉納 立野神社

熊野神社秋祭 熊野神社

鬼まつり  
諷楽祭 本樂祭  
天道宮神明社

蛸除祭 五郎丸神明社

秋大祭 比良賀神社

虫送り  
虫鹿神社秋季大祭 虫鹿神社

鳴海てがし神社豊年祭 鳴海てがし神社

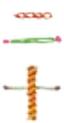
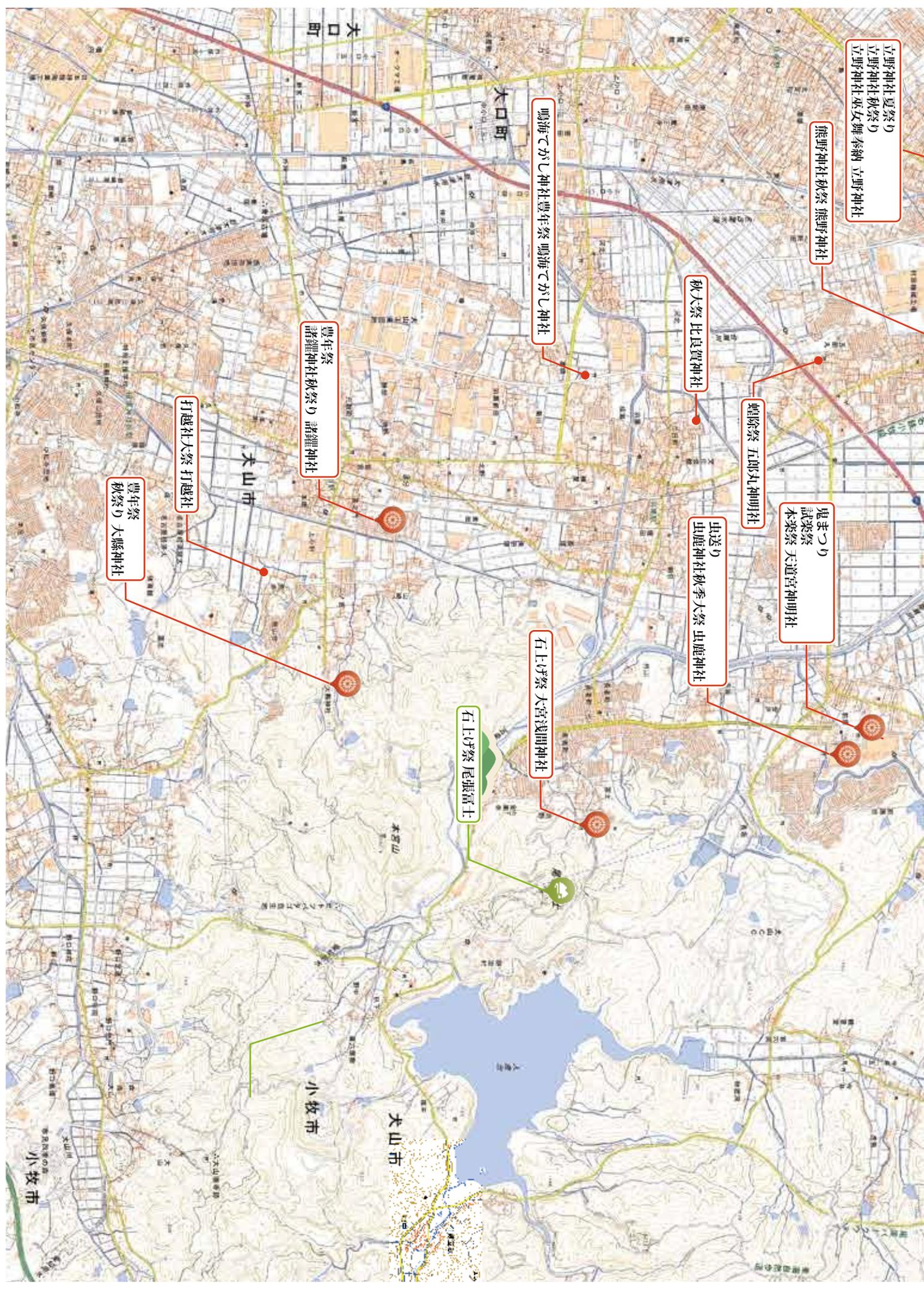
石上祭り 大宮浅間神社

石上祭り 尾張富士

豊年祭  
諸鍾神社秋祭り 諸鍾神社

打越社大祭 打越社

豊年祭  
秋祭り 大縣神社



平成 30 年度  
犬山の伝統行事・地元のお祭り紹介



開催日	祭礼名	開催時間	開催場所	駐車場
4/7 (土)	白山神社春祭り (試楽祭)	13 時半～ 14 時頃	白山神社 (善師野宮蔵洞 82)	無
4/7 (土)	伏屋町神明神社祭	13 時～	伏屋町神明神社 (善師野野出洞 32)	無
4/7 (土)	寺洞春祭 (試楽祭)	18 時～ 20 時	熊野神社 (善師野字奥洞 4)	無
4/7 (土)	試楽祭	夕方	当元宅	無
4/8 (日)	白山神社春祭り (本楽祭)	8 時～ 12 時	白山神社 (善師野宮蔵洞 82)	無
4/8 (日)	天王様伏屋町神明神社祭	9 時頃～ 2 時間程度	伏屋町神明神社、愛宕神社、	無
4/8 (日)	寺洞春祭 (本楽祭)	8 時～ 11 時頃	熊野神社 (善師野字奥洞 4)	無
4/8 (日)	本楽祭	9 時半～ 15 時	栗栖神社 (栗栖字大平 840)	無
7/1 (日)	山王大権現夏祭り	14 時～ 15 時	山王大権現	無
7/5 (木)	天王祭	18 時～ 19 時	栗栖神社 (栗栖字大平 840)	無
7/8 (日)	蝗除祭	14 時～ 15 時頃	五郎丸神明社 (五郎丸新田組) 境内 から町内巡行	無
7/8 (日)	白山神社夏祭り	9 時半頃	白山神社 (善師野宮蔵洞 82)	無
7/14 (土)	夏祭り	14 時～ 21 時頃	三宅神社 (西古券 503)	無
7/15 (日)	疫神祭	20 時～	三宅神社 (西古券 503)	無
7/22 (日)	立野神社夏祭り	18 時 30 分～	立野神社 (上野字郷 1506)	無
10/6 (土)	試楽祭	14 時～	天道宮神明社 (前原天道新田 1)	無
10/6 (土)	熊野神社秋祭り	各日 13 時～ 15 時 18 時～ 20 時	熊野神社 (橋爪字巾屋敷 53)	無
10/7 (日)	本楽祭	10 時～ 12 時 15 時～	天道宮神明社 (前原天道新田 1)	無
10/7 (日)	熊野神社秋祭り	各日 13 時～ 15 時 18 時～ 20 時	熊野神社 (橋爪字巾屋敷 53)	無
10/7 (日)	虫鹿神社秋季大祭	9 時～ 12 時 14 時～ 15 時頃	虫鹿神社 (前原向屋敷 62)	無
10/7 (日)	熊野神社秋祭り	午前中：子供神輿 午後：獅子舞・神楽奉納	熊野神社 (塔野地東屋敷 31) 南熊 野神社 (塔野地南の切 55)	無
10/7 (日)	秋大祭	14 時半～ 15 時頃	比良賀神社 (羽黒摺墨 101)	無
10/7 (日)	秋祭り	13 時～ 14 時	大縣神社 (宮山 3)	有
10/7 (日)	諸躰神社秋祭り	13 時～ 16 時	諸躰神社 (裏之門 221)	無
10/7 (日)	諸躰神社秋祭り	12 時半～ 15 時	町内巡行→諸躰神社→永泉寺	無
10/7 (日) 又は 8 (祝月)	鳴海てがし神社豊年祭	13 時半～ 14 時半	鳴海てがし神社 (羽黒鳴海郷 109)	無
10/10 (水)	秋葉祭 (収穫祭)	18 時～ 19 時	栗栖神社 (栗栖字大平 840)	無
10/21 (日)	立野神社秋祭り	13 時～ 17 時頃	立野神社 (上野字郷 1506)	無
11/11 (日)	打越社大祭	13 時～ 14 時半	打越社 (打越 26)	無
1/1 (元旦)	立野神社巫女舞奉納	0 時～ 2 時頃	立野神社 (上野字郷 1506)	無
2 月 2 日	初午祭	(初午の日) 18 時～ 19 時	栗栖神社 (栗栖字大平 840)	無

時間・日にちは平成 30 年時点のものです。詳細は歴史まちづくり課までお問合せ下さい。



## 引用・参考文献一覧 (全巻共通)

- 愛知県犬山市役所秘書企画課 『犬山のむかしばなし』 犬山市役所 1983  
 愛知県犬山市役所秘書企画課 『犬山のむかしばなし 第2集』 犬山市役所 1987  
 愛知県犬山市役所 『犬山ものがたり』 犬山市役所 2004  
 愛知県教育委員会 『中世城跡調査報告書1』 愛知県教育委員会 1991  
 愛知県史蹟名勝天然記念物調査会 『愛知県史蹟名勝天然記念物調査報告 第10 史蹟其八 名勝其四 天然記念物其十』 愛知県 1927  
 愛知県史編さん委員会 『愛知県史 資料編4 考古4』 愛知県 2010  
 愛知県史編さん委員会 『愛知県史 別編 自然』 愛知県 2010  
 犬山市エコアップリーダー 『犬山の巨樹・古木50選』 巨樹巨木調査グループ 2004  
 犬山市教育委員会 『犬山市の文化財』 犬山市教育委員会 1993  
 犬山市教育委員会・犬山市史編さん委員会 『犬山市史 史料編3 考古 古代・中世』 犬山市 1983  
 犬山市教育委員会・犬山市史編さん委員会 『犬山市史 別巻文化財・民俗』 犬山市 1985  
 犬山市教育委員会・犬山市史編さん委員会 『犬山市史 通史編上』 犬山市 1997  
 犬山市教育委員会 『全市博物館構想 市民が創る生涯学習のまち』 犬山市教育委員会 2002  
 犬山市教育委員会 『犬山城総合調査報告書』 犬山市教育委員会 2017  
 犬山城白帝文庫歴史文化館 『図説 犬山城』 公益財団法人犬山城白帝文庫 2014  
 木曾川学研究協議会 『木曾川とともに歩んだ各務原 犬山 岐南 笠松』 木曾川学研究協議会 2010  
 佐藤重造・横山住雄 『各務原の歴史散歩』 石亀神社 1986  
 横山住雄 『犬山の歴史散歩』 1991



## たびにオススメの資料

### 犬山城下町について

『犬山城下町マップ』 犬山城下町の詳細マップ。犬山祭を見学する際は、携帯していると便利です。犬山観光案内所などで配布。

文化遺産カードについて：文中に、herica マークがついているものは、「文化遺産カード」がある文化遺産です。文化遺産を訪れてカードをたくさん集めましょう！  
 ・「犬山祭」... 配布場所：青塚古墳ガイダンス施設 ※詳細は下記をご参照ください。

文化遺産を訪れて、カードを集めよう！  
**文化遺産カード**

HP(<http://herica.net>)

犬山の最新情報をHPでチェック！  
**犬山文化遺産ナビ**

### 文化遺産カードの楽しみかた

①文化遺産をたずねて写真を撮ろう。  
 それぞれの地域に、様々な文化遺産が残っています。「カード一枚」に載っている文化遺産をたずねてみましょう。

②写真をもって、配布場所でカードをもらおう。  
 撮影した写真(デジタルカメラ、ケータイの画像でもOK)を持って、「配布場所一枚」のカード配布場所へ行き、「文化遺産カードをください」と伝えて下さい。

③たくさん集めて、特製バンダーにカードをコレクションしよう。  
 たずねた文化遺産を、いつでも手でチェックできます。特製バンダーについては「バンダー」をご参照ください。

④文化遺産カードを通して、地域の文化遺産を肌で感じる体験をしてみませんか。  
 ホームページには文化遺産の詳しい説明や写真、アクセスの方法などが載っています。ぜひチェックしてみてください。

スマートフォンで文化遺産や史跡めぐり  
**犬山たび**

文化遺産ナビとは、スマートフォンで利用できる犬山の文化遺産ナビシステムアプリです。どこにどんな文化遺産があるのか、またどんな方法で訪れればいいのか、簡単に調べることができます。

リストモード    マップモード

### 「犬山文化遺産ナビとは」

犬山市は愛知県の北西部にある豊かな自然や多くの文化遺産が残る地域です。犬山文化遺産ナビでは、犬山の魅力がわかるモデルコースや、見どころスポットをお伝えします。また、犬山市に伝わる物語もアニメでお楽しみいただけます。

## 犬山たび 「祭の巻」

### 発行年

平成31年3月22日

### 発行

犬山市文化遺産活用実行委員会(犬山市教育委員会)  
 〒484-8501

愛知県犬山市大字犬山字東畑36 犬山市役所

### 企画・編集

ナカシャクリエイト株式会社  
 〒468-8533 名古屋市天白区井の森町205番地

### 【編集協力】

特定非営利活動法人 古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク

### 【写真協力】

中野耕司

※本書の内容、テキスト、画像の無断転載、無断転用を禁止します。

### 犬山たび 全6巻

「祭の巻」「街道の巻」「城・古戦場の巻」

「古墳の巻」「物語の巻」「産業の巻」





犬山たむ